

授業科目	事前及び事後の指導（2017年度入学生）				単位	1		
履 修	選択	関連資格	高一種免(看護) 養教一種免		ナンバリング	NU34122J		
開講年次	3～4年	開講時期	三期	該当DP	DP1-2 DP2-1 DP3-1 DP5-2			
担当教員	一期崎 直美、新谷 恭明							
授業概要	<p>実習に臨むための準備を整え心構えをするとともに、実習後の整理を追求する機会となることを意図している。実習前は実習校での学校教育活動と学校経営・運営に参加するにあたって必要となる知識及び技術を身につけることを目指す。実習後は体験を通して修得した事項や課題について学生相互に意見交換することにより自省的整理や定着化を図ることを期待する。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 実習に臨む上で必要な知識及び技術を習得できる。 2. 学校教育の現場で実習する上で、留意すべき事項を理解し、必要な物心両面の準備できる。 3. 実習を通して体験した事項や課題について学生相互間で意見交換できる。 4. 実習を通して修得した事項や課題を整理し発表することができる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	15	20	25	30	10	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)		15					15	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)			20		30		50	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)						10	10	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)				25			25	
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
「学生が達成すべき行動目標」の標準的なレベルに加え、これから求められる養護教諭としての働きをふまえ、自己の目指す像とその課題解決を図る行動について説明できる。				<ol style="list-style-type: none"> 1. 実習に臨む上で必要な知識及び技術を習得できる。 2. 学校教育の現場で実習する上で、留意すべき事項を理解し、必要な物心両面の準備できる。 3. 実習を通して体験した事項や課題について学生相互間で意見交換できる。 4. 実習を通して修得した事項や課題を整理し発表することができる。 				
授業計画								

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	テーマ:実習に臨むための準備(一期崎・新谷) 実習のシステムについて解説する。 実習に臨む上での心構えについて解説する。	講義	復習:実習オリエンテーション時の文書を整理・確認し、実習に備える。	30
2	テーマ:人権教育(外部講師・一期崎・新谷) 学校における人権教育について解説する。	講義	復習:講義内容から各自テーマを決めレポートを作成し提出する。	60
3	テーマ:実習に向けて(外部講師・一期崎・新谷) 現職養護教諭が実習について解説する。	講義	復習:講義内容から各自テーマを決めレポートを作成し提出する。	60
4	テーマ:学校現場の体験(外部講師・一期崎・新谷) 学校における児童生徒への対応について解説する。	講義	復習:講義内容から各自テーマを決めレポートを作成し提出する。	90
5	テーマ:模擬授業に向けて(指導案)(一期崎・新谷) 各自が作成した指導計画について、学生同士及び教師と意見交換する。	演習 討議	予習:指導計画を作成する。 復習:指導計画を修正し、教材を作成する。	90
6	テーマ:模擬授業に向けて(指導案・教材)(一期崎・新谷) 修正した指導計画で、授業の一部を展開し、学生同士及び教師と意見交換する。	演習 討議	予習:指導計画を作成する。 復習:指導計画を修正し、教材を作成する。	90
7	テーマ:模擬授業に向けて(指導案・教材・板書)(一期崎・新谷) 修正した指導計画で、授業の一部を展開し、学生同士及び教師と意見交換する。	演習 討議	予習:指導計画を作成する。 復習:指導計画を修正し、教材を作成する。	90
8	テーマ:模擬授業に向けて(指導案・教材・板書・情報機器)(一期崎・新谷) 修正した指導計画で、授業の一部を展開し、学生同士及び教師と意見交換する。	演習 討議	予習:指導計画を作成する。 復習:指導計画を修正し、教材を作成する。	90
9	テーマ:実習に向けて(外部講師)(一期崎) 実際に学校を訪問し、児童生徒の実態を把握したり、対応について学ぶ。	参観	復習:講義内容から各自テーマを決めレポートを作成し提出する。	90
10	テーマ:模擬授業(教科教育)(一期崎・新谷) 指導計画に基づき授業を展開し、学生同士及び教師と意見交換し、評価する。	演習 討議	予習:模擬授業の準備を行う。 復習:自己評価を行う。	90
11	テーマ:模擬授業(学級活動)(一期崎・新谷) 指導計画に基づき授業を展開し、学生同士及び教師と意見交換し、評価する	演習 討議	予習:模擬授業の準備を行う。 復習:自己評価を行う。	90
12	テーマ:模擬授業(集団指導)(一期崎・新谷) 指導計画に基づき授業を展開し、学生同士及び教師と意見交換し、評価する。	演習 討議	予習:模擬授業の準備を行う。 復習:自己評価を行う。	90
13	テーマ:模擬授業(振り返り)(一期崎・新谷) 展開した授業を学生同士及び教師と振り返り、実習に向け修正する。	演習 討議 小テスト	予習:小テストに向けて学習する。 復習:指導案を修正する。	90

14	テーマ:実習後の振り返り(一期崎・新谷) 実習を通しての課題について、学生同士及び教師と意見交換する。	討議	準備:実習の成果や課題についてまとめ提出する。 予習:実習発表会に向けて準備する	90
15	テーマ:実習発表会(一期崎・新谷) 実習成果について発表を行う。	発表	準備:実習の成果や課題についてのプレゼンテーションの資料や発表原稿を作成する。 復習:振り返りを提出する	90
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	今までに履修した教職課程及び看護課程における知識や技術を必要とします。			
テキスト	実習の手引きを参考にします。今までに履修してきたテキストや資料等を参考にします。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	文部科学省のデータベースや国立教育政策研究所のデータベースを積極的に利用してください。また、図書館の指定図書や関連図書や雑誌を積極的に利用してください。			

授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	<p>実習校との事前打ち合わせで得られた実習時の授業や活動と関連できるように準備を整えていきます。担当教員に積極的に報告および相談してください。</p> <p>実習終了後に発表会を実施します。実習校の具体的活動内容を踏まえ、自分の課題やその解決に向けての資料作成を期待します。</p>
達成度評価に関するコメント	<p>これまで学習してきた基礎知識について小テストで評価します。各自が作成した指導計画や教材とその指導計画に基づいた模擬授業について評価します。また、外部講師のレポートや事後の振り返りで評価します。さらに、実習発表会の資料及び発表で評価します。提出物等期日を守り提出してください。</p>